

## 参考サイト

Windows Server 2008 ターミナルサービス / Microsoft

- ・ <http://www.microsoft.com/japan/windowsserver2008/technologies/terminal-services.msp>

ターミナル サービス RemoteApp (TS RemoteApp) / Microsoft TechNet

- ・ [http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc753844\(WS.10\).aspx](http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc753844(WS.10).aspx)

TS RemoteApp のステップ バイ ステップ ガイド / Microsoft TechNet

- ・ [http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc730673\(WS.10\).aspx](http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc730673(WS.10).aspx)

Windows Server 2008 で大幅に進化したターミナルサービスを試す【中編】 / クラウド watch

- ・ <http://cloud.watch.impress.co.jp/epw/cda/special/2007/11/29/11674.html>

RemoteApp でアプリケーションを利用するためには、まずサーバー側にアプリケーションをインストールしなければならない。

ターミナルサーバー上にアプリケーションをインストールするには、通常のアプリケーションのインストールではなく、コントロールパネルにある「ターミナルサーバーへのアプリケーションのインストール」を使ってインストールする(コマンドラインから「Change user /install」を実行後、アプリケーションをインストール。インストール終了後、「Change user /execute」を実行)。

もうひとつ必要なのは、アプリケーションのアクティベーションなどをターミナルサーバーの管理者ユーザーとして実行しておくことだ。アプリケーションによっては、RemoteApp(リモートデスクトップ接続でも)で実行するとエラーが起こる場合もある(Officeなどは、事前にアクティベーションが必要)。

インストールが済んだアプリケーションを RemoteApp で使用するには、ターミナルサーバー側にアプリケーションを登録する必要がある。

RemoteApp にアプリケーションを登録するには、サーバーマネージャの「役割」 「ターミナルサービス」 「TS RemoteApp マネージャ」を表示する。右側のパネル(操作)にある「RemoteApp プログラムの追加」をクリックして、ウィザードに従いアプリケーションを登録する。すると、TS RemoteApp マネージャの「RemoteApp プログラム」という項目に登録したアプリケーションが表示される。

Windows Server 2008 で大幅に進化したターミナルサービスを試す【前編】 / クラウド watch

- ・ <http://cloud.watch.impress.co.jp/epw/cda/special/2007/11/28/11672.html>

アクセスするユーザー分の TS CAL を購入する必要がある

Microsoft Windows Server 2008 ターミナルサービス CAL 5 デバイス TS CAL

- ・ <http://www.seshop.com/product/detail/9070/>
- ・ \81,508